

自主防災組織の状況

平成29年4月
大阪市危機管理室

自主防災組織とは

- 小学校区程度の範囲で、地域活動協議会などを中心として、地域に居住及び勤務する人員で構成する。
- 平常時は、防災計画の策定や防災知識の普及啓発、防災マップづくりや防災訓練などの活動を実施し、災害時には、避難誘導や救出・救護、出火防止・消火活動、情報伝達、物資分配、避難所の自主的運営などの活動を実施する。
- 市内全333地域で組織されている。

支援策

自主防災組織力向上アドバイザー事業

- ・非常勤嘱託職員14名及び参与1名の計15名体制で、地域へ出向き、区役所と連携し、地域の訓練や地区防災計画の作成等を支援

(活動事例)

地域・区・自主防災組織力向上アドバイザーで訓練に向け打合せ(複数回)

↓

地域でのワークショップ(複数回)

↓

訓練当日

↓

振り返り

自主防災組織の活動事例

避難所開設訓練



搬送



救護

自主防災組織の活動事例

福祉避難所開設訓練



自主防災組織の活動事例

土曜授業を活用した合同訓練

